



佐野厚生農業協同組合連合会

**地域医療支援病院
佐野厚生総合病院
地域医療連携室たより**

連携医療機関の皆様へ

暑中お見舞い申し上げます

2025年度は、物価高騰と人件費の上昇が重なり、2024年診療報酬改定による上昇率との乖離が大きくなっております。その影響により、全国の医療機関の経営は一層厳しさを増し、全国に100ある厚生連病院の多くが赤字経営に陥っている状況です。当院も例外ではなく、医業収益は年々増加しているものの、それを上回るペースで医業費用が膨らんでおります。

こうした中、6月には栃木県議会・生活保健福祉委員会の皆様が当院を訪問され、医師少数区域における5疾病6事業を担う当院の現状について、県議や県庁幹部職員の皆様と貴重な意見交換の機会をいただきました。6事業の継続においては、今後も公的な支援・補助金が不可欠であると強く感じております。

本号では、新たに着任した口腔外科部長・長谷川医師より、診療の特色についてご紹介させていただきます。また、皮膚科診療体制については、自治医科大学皮膚科・小宮根教授を中心に、自治医大出身の非常勤医師による新体制へと移行いたしました。

さらに、佐野市における回復期病床の不足に対応すべく、昨年度から準備を進めてまいりました『回復期リハビリテーション病棟』を、7月1日に開設いたしました。これにより、回復期の患者様の市外転院が減少し、地域内での医療提供の充実と病床の有効活用が期待されます。

6月2日には、長らく休業しておりました院内レストランが『Kitchen あひる』として新たにオープンいたしました。新型コロナウイルス感染拡大により閉店して以来、多くの再開要望をいただいておりますが、このたびBridal Salon SHINOZAKIのプロデュースにより、うどん・そば・カレーライスや各種惣菜など、温かく美味しいお食事を提供できる体制となりました。

今後も、医師会、地域の医療機関、そして行政の皆様と緊密に連携を図り、地域医療の質の向上と継続に向け、職員一同力を合わせて邁進してまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



病院長 村上 円人

【対応時間】**地域医療連携室**

- ・ 月曜～金曜 **8:30～19:00** **0283-22-5222 (代表)**
- ・ 第2・4土曜 **8:30～12:45**

FAX 0283-22-8982

E-mail: renkei@jasanoko.or.jp<http://jasanoko.or.jp/link-up.html>

➤ 上記以外は救急センター対応

0283-22-5222 (病院代表)

歯科口腔外科部長 長谷川 智則のご挨拶

～当院の歯科口腔外科診療の紹介～

【特色】

口腔（こうくう：口のなか）、顎（がく：あご）、顔面ならびにその隣接組織の疾患を扱う診療科で、この領域には歯が原因となるものから癌までさまざまな疾患が発生します。

また、交通事故やスポーツなどの外傷、顎変形症ならびに唾液腺疾患、口腔粘膜疾患、神経性疾患、口臭症などの疾患も含まれます。

この領域の異常は、食事や発音・会話がうまくできないなどの機能的な障害に加えて審美的な障害も生じます。治療により口腔・顎・顔面全体の自然な形態や機能が回復し、健康を取り戻すお手伝いをいたします。

【診療内容】

1. 有病者の患者様の抜歯（循環器疾患、血液疾患、骨粗鬆症などのビスホスホネート製剤内服中、その他歯科治療に対し不安をかかえている患者様など）
2. 親知らず（智歯）の抜歯
3. 歯の破折・脱臼や骨折などの顎顔面外傷
4. 口腔内に発生する良性・悪性腫瘍
5. 顎骨内に発生する嚢胞疾患
6. 顎関節疾患
7. インプラント治療
8. シェーグレン症候群、口腔乾燥症、舌痛症など
9. 口腔粘膜疾患（扁平苔癬、白板症、ウイルス疾患、自己免疫疾患など）
10. 重症歯性感染症（う蝕や歯周病が原因となり口腔内、さらには顔面や頸部が腫れ、入院が必要な炎症）
11. 放射線や薬剤などが原因となって発生する骨髄炎など口腔領域に発生するあらゆる病気の治療をおこなっています。



また、全身麻酔、止血困難なことが予想される患者様には短期入院など、さまざまな治療オプションを準備しており、患者様に最適な治療を提案させていただいております。

その他、全身麻酔下での手術を行う患者様や化学療法、放射線療法を行う患者様の周術期口腔ケアや、入院患者様の口腔ケアなども行っております。

栃木県議会委員会が当院へ現地調査

6月20日、岡部光子県議を委員長とする栃木県議会・生活保健福祉委員会の県議の皆様および地元議員（総勢9名）、ならびに県庁職員の方々が、佐野厚生総合病院へ現地調査にお越しく下さいました。病院長からは「医師少数区域における急性期医療の現状について」と題した講演を行い、当院が直面するさまざまな課題についてご説明いたしました。また、県議の皆様と活発な意見交換を行うことができ、非常に有意義な時間となりました。このような貴重な機会を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。



回復期リハビリテーション病棟および救急床の開設

7月1日、休棟中の病棟（東7病棟）を『回復期リハビリテーション病棟』として開設いたしました。佐野市は回復期病床の絶対的不足があり、回復期になると市外に転院する状況が続いております。昨年度からワーキンググループを中心に検討を行い、今回、開設の運びになりました。

また同日、東3病棟に3床の救急床を新規開設いたしました。夜間、救急外来で診療した軽症患者の短期入院等を目的としております。

今後、これらの新しい病床を有効活用して、地域医療に貢献してまいります。



【回復期リハビリテーション病棟スタッフ】

皮膚科外来からお知らせ

2025年6月よりの診療体制は、自治医科大学皮膚科学教室からのパート医師を中心とした新しい体制へ移行いたします。完全紹介制となりますので、ご紹介の際は必ず紹介状をご持参ください。入院目的でのご紹介は対応困難となりますので、ご了承ください。

	月曜日 (第4のみ)	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
A M 8:30～10:30	×	○	○	○	×	休診	休診
P M 14:00～15:30	○	×	×	○ 予約患者のみ	○		

院内レストラン『Kitchenあひる』が新規オープン

6月2日、長らく閉店していた院内レストランが、『Kitchen あひる』として新たにオープンいたしました。まずは職員専用レストランとして営業を開始し、その後、一般の方にもご利用いただけるレストランとして本格的にオープンいたしました。

当レストランは、2020年の新型コロナウイルス感染拡大により一時閉店しておりましたが、職員の皆様からの強い再開要望を受け、**Bridal Salon SHINOZAKI**のプロデュースにより、再開に至りました。

うどん、そば、カレーライス、各種惣菜など、温かく美味しい食事を取り揃えており、**職員の皆様にはワンコインでご提供**しております。今後も、皆様に愛されるレストランを目指してまいりますので、どうぞご利用ください。



連携登録医療機関数

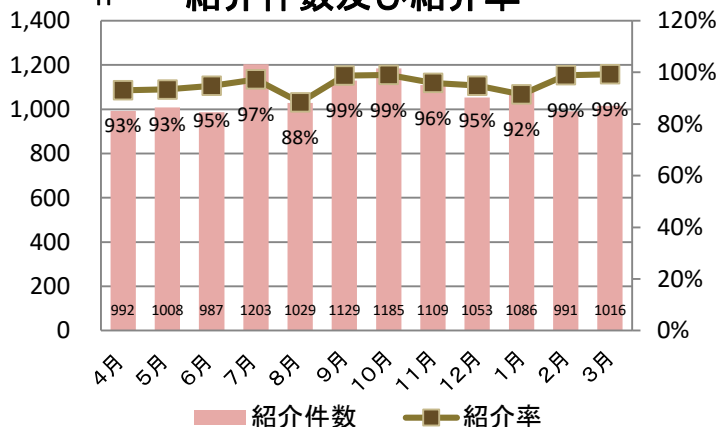
医療機関数		歯科医療機関数	
佐野地区	73	佐野地区	55
足利地区	43	足利地区	24
栃木・小山地区	32	栃木地区	1
館林・邑楽地区	45	館林・邑楽地区	—
太田	7	太田	—
その他	1		
合計	201	合計	80
2025年6月30日現在		281施設	

T連携・登録医療機関数

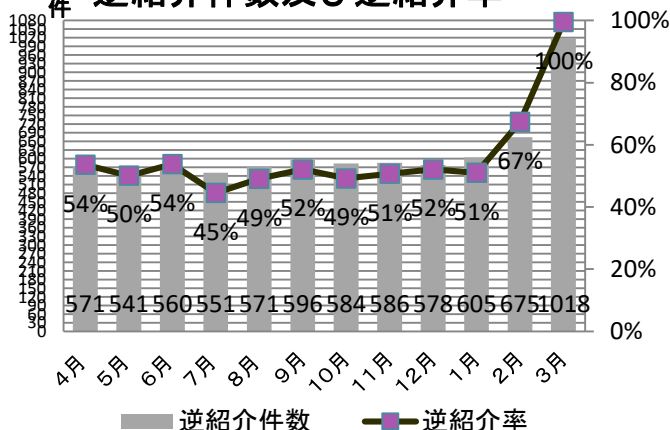
医療数	
館林・邑楽地区	3
足利市	4
栃木市	1
小山市・下都賀郡野木町	2
太田市	1
2025年6月30日現在 11 施設	

2024年度 月別紹介・逆紹介率

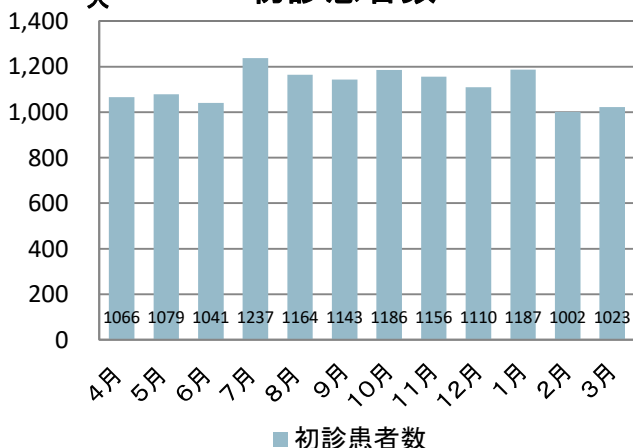
件 紹介件数及び紹介率



件 逆紹介件数及び逆紹介率



人 初診患者数



地域医療連携室から一言

こんにちは。新年度が始まったと思ったら、もう7月ですね。早すぎます。地域医療連携室のお向かいに、食堂がオープンしました！お昼時に美味しそうな匂いがして、空腹を刺激してきます。職員だけでなく、一般の方もご利用できますので、病院にいらした際は、是非、お立ち寄りください。 T・K